

プロフィール

- ・フルネーム：トウキ・カノウ
- ・性別：男
- ・家族構成
 - 父：トウマ・カノウ
 - 母：ミナキ・カノウ（旧姓トオミネ）
 - 双子の兄：ミナト・カノウ
 - 妹：マナ・カノウ
- ・属性：空手アイドルバカ地獄変
- ・基本年齢：17歳
- ・所属：OG学園 高等部2年A組
- ・容姿：髪を長く伸ばしている
- ・特技：空手パンチ、オタ芸
- ・愛称：ミナト、ドルオタ、カノウ兄弟のカノジョいない方

「俺の恋人は、この刀さ」

「あいぼん、萌えええええ〜！」

「ああ、心配すんなよ。

『会いたかった』なら、ちゃんとナッツミバージョンまでマスターしてるから」

人物

トウマとミナキの息子。

かつては「俺の恋人はこの刀さ」と口走るような物静かな男だった。

恋人が刀だというのは物静かというより変態だが、おそらく本人はカッコいいと思っていたので、責めてはいけない誰にでもそういう時期はある。

また、昔はレイナのことが好きだったが、なんとなく吹っ切れる。

特別なことなどなくても消えてなくなるのが恋愛感情である。

カノジョのひとりもない自分の人生に疑問を抱いていたところで

「三人祭」の「チュッ！夏パーティ」のPVに遭遇し、アイドルオタクに転ぶ。

ハロープロジェクト系やAKB48が好き。

父親から習った空手は相当の腕前だが、

「元モーニング娘。の紺野あさ美が茶帯なのに、それを差し置いて黒帯は取れない」

という恐ろしくキモい理由で黒帯を取らない。

空手で鍛えた身体能力は数々のオタ芸でいかに発揮されている。

おそらくそのうち大山倍達の霊に殴られる。

空手そのものに対してはかなり真面目に打ち込んでおり、実力もある。

しかし少しでも見直そうものなら「アイドルに殺陣を教えたい」などと口走る男である。

父親や兄同様よくアルバイトをしているが、バイト代はアイドルグッズに消えていくらしい。

なぜかアイミから想いを寄せられているが、

まったく気付くことなく、アイミとカルの仲を取り持ってやろうなどとする。

フィリオに出会ってからは空手、アイドルオタク双方の実力をメキメキと上げ、キモいくせに強い、強いくせにキモいという異様な存在になる。

関連する人物

- ・ トウマ・カノウ

父親。いい歳をしてフリーター。

- ・ ミナキ・カノウ

母親。家計のほとんどはこちらが稼ぎ出している。

- ・ [トウキ・カノウ](#)

双子の兄。カノジョがいる。ミナトは「兄貴」と呼んでいる。

- ・ [マナ・カノウ](#)

妹、疎開中。

- [クリハ・ミズハ](#)

兄貴のカノジョ。

- [レイナ・レシタール](#)

昔好きだったが、いつの間にかどうでもよくなった。

- [アイミ・ダグラス](#)

想いを寄せられているが、いっさい気付いていない。

- [カル・ノールバック](#)

親友のはずだが、最近なんだかホモ臭い。

- [フィリオ・プレスティ](#)

ドルオタ道の師、大変尊敬している。